

クーパービジョン、 ワンデーコンタクトレンズ「クラリティ® ワンデー」に 乱視用・遠近両用を追加しフルラインアップを実現

—— 2026年7月22日より出荷開始、より多様なニーズに対応 ——

日本・東京、2026年7月22日 —
報道関係各位

ソフトコンタクトレンズのグローバルリーディング企業であるクーパービジョン社の日本法人である、クーパービジョン・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：若林 正基）は、1日使い捨てコンタクトレンズ「クラリティ® ワンデー」ブランドに、乱視用および遠近両用を新たに追加し、2026年7月22日より出荷を開始します。

瞳に、もっと酸素を。
さあ、快適を
アップデートしよう。

1日中続く心地よさ※1と
瞳の健康を考えた、高性能レンズ。※2

clariti® 1 day
WetLoc® Technology

シリコンハイドロゲルレンズ



製品開発への想い

デジタルデバイスの普及やライフスタイルの多様化に伴い、見え方に対するニーズが多様化する中、当社ではマイデイ®（販売名：マイデイ 承認番号：22700BZX00320000）を中心に、近視用・遠視用に加え、乱視用や遠近両用まで幅広いラインアップを展開してまいりました。

さらに今回、クラリティ® ワンデーにおいても乱視用および遠近両用レンズを追加することで、より幅広い視力ニーズに対応可能な製品ラインアップを実現しました。
これにより、より多くのユーザーにとってコンタクトレンズを身近な選択肢とすることを目指しています。

「高性能※²を、もっと気軽に」という想いから生まれたクラリティ® ブランド

クラリティ® ワンデーは、「より多くのコンタクトレンズユーザーにシリコンハイドロゲルワンデーレンズをお届けしたい」という想いから誕生したブランドです。今回、乱視用および遠近両用が加わることで、乱視や加齢に伴う見え方の変化など、多様なニーズに応じた選択肢の提供が可能になります。

クラリティ® ワンデーシリーズは、クーパービジョン独自のWetLoc® Technologyを採用し、レンズ素材が水分を引き寄せ保持する設計により、装用中のうるおい保持に配慮しています。また、シリコンハイドロゲル素材により従来素材レンズと比べて約3倍の酸素透過率※³を実現し、目の健康に必要な酸素※⁴をたっぷり届けます。

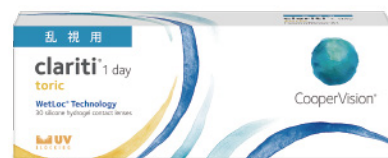
クーパービジョン・ジャパン株式会社 マーケティング部ディレクター 土佐香織は「クラリティ® ワンデーに乱視用および遠近両用を追加できたことを嬉しく思います。クラリティ® ワンデーは、『瞳にもっと酸素を。さあ、快適をアップデートしよう。』というブランドの想いのもと設計された製品です。今回、幅広いニーズに応えられるラインアップとなり、より多くの方の選択肢に入りやすいシリコンハイドロゲルワンデーレンズになりました」と、述べています。

「クーパービジョンは、クラリティ® ワンデーの拡充を通じて、コンタクトレンズをより身近な選択肢とし、ユーザー一人ひとりのQuality of Vision(見え方の質)の向上に貢献することを目指しています。」

※1 装用感には個人差があります。 ※2 高性能とは、当社従来品と比較して、コンタクトレンズに必要なやわらかさとうるおい、および独自のエッジデザインにより快適性を高め、さらに角膜へ十分な酸素を届ける酸素透過性を持つコンタクトレンズを指します。 ※3 クラリティ® ワンデー WetLoc® Dk/t=86とプロクリア® ワンデー Dk/t=28 (-3.00Dの場合、社内資料)の比較 ※4 Holden BA, Mertz GW. Critical oxygen levels to avoid corneal edema for daily and extended wear contact lenses. Invest Ophthalmol Vis Sci. 1984 Oct;25:1161-1167.

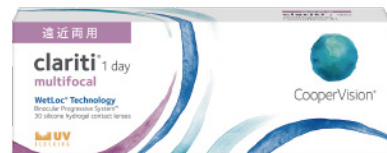
製品概要

製品名	クラリティ® ワンデー WetLoc® Technology (乱視用、遠近両用)
内容	1箱30枚入り
発売日	2026年7月22日(水)より(全国の眼科・コンタクトレンズ販売店)
製品公式サイト	【乱視用】 https://coopervision.jp/contact-lenses/clariti/clariti-toric 【遠近両用】 https://coopervision.jp/contact-lenses/clariti/clariti-multifocal
販売名	クラリティ ワンデー
承認番号	30200BZX00123000



(30枚入り)

乱視用 製作度数範囲	球面度数	円柱度数	円柱軸
	±0.00D ~ -6.00D (0.25Dステップ) -6.50D ~ -9.00D (0.50Dステップ)	-0.75D -1.25D -1.75D	90°, 180°
	±0.00D ~ -6.00D (0.25Dステップ) -6.50D ~ -7.00D (0.50Dステップ)	-0.75D -1.25D	20°, 160°



〈30枚入り〉

遠近両用 製作度数範囲	球面度数	加入度数
	±0.00D ～ -10.00D (0.25Dステップ) -10.50D ～ -12.00D (0.50Dステップ)	Low Med High (3ADD)
	±0.00D ～ +8.00D (0.25Dステップ)	

コンタクトレンズは目に直接装用する高度管理医療機器です。必ず眼科医の検査、処方を受けてお求めください。コンタクトレンズをご使用前には、必ず添付文書をよく読み、表現や内容で分からないことがあれば必ず眼科医に相談し、よく確認してからご使用ください。

クーパービジョンについて

クーパービジョンはCooperCompanies (Nasdaq:COO)の一部門であり、世界有数のコンタクトレンズメーカーです。1日使い捨て、2週間交換タイプのソフトコンタクトレンズをはじめ、幅広い製品ラインアップを展開しています。

当社は、乱視、老視、小児の近視などの困難な視力課題に対処してきた確固たる伝統を持ち、球面、トーリック、マルチフォーカルなど幅広い製品ラインアップを提供しています。新たな価値の創出を目指した製品開発と医療従事者への継続的なサポートを通じて、クーパービジョンは市場に新たな価値をもたらし、装用者と医療従事者双方に実質的なメリットを提供しています。

特に近視進行抑制領域では、7年以上にわたる長期の臨床研究に基づく近視進行抑制関連製品を通じて、科学的根拠に基づいた早期のアプローチと長期的な眼の健康維持を推進しています。クーパービジョンの日本法人であるクーパービジョン・ジャパンは、2005年にソフトコンタクトレンズ事業を開始し、目の健康と安全を第一に考え製品やサービスを提供しています。2026年2月には、日本初承認の近視進行抑制用ソフトコンタクトレンズの販売を開始しました。詳細については、<https://coopervision.jp/>をご覧ください。

クーパーカンパニーについて

CooperCompanies (以下「Cooper」)は、ナスダック (Nasdaq: COO)に上場している世界的医療機器企業です。Cooperは、CooperVision社とCooperSurgical社の2つの事業部門を通じて運営されています。CooperVision社はコンタクトレンズ業界のリーダーとして信頼されるよう努め、コンタクトレンズを通じて多くの人々の視力矯正をサポートしています。CooperSurgical社は、不妊治療と女性の健康を専門とするリーディングカンパニーであり、女性、赤ちゃん、そして家族の大切な瞬間をサポートすることに注力しています。カリフォルニア州サンラモンに本社を置くCooperは、15,000人を超える従業員を有し、130カ国以上*で製品を販売しています。

詳細については、CooperCompaniesをご覧ください。

*クーパービジョン社内資料(2024年)

本ニュースリリースは、報道関係者への情報提供を目的としています。

医療機器に関する情報を含む場合がありますが、これらはプロモーション、広告、医療上のアドバイスを目的としたものではありません。

プレスリリースに関するお問い合わせ先

クーパービジョン・ジャパン株式会社 jpcorporatepr@jp.coopervision.com

SA19289